

ふりがな 氏名	えぐち あきこ 江口 朗子	職名	教授
取得学位	博士(学術)	学会での受賞歴	外国語教育メディア学会 学会賞(論文賞) (平成28年8月)
主な担当科目	英語1, 英語2, 保育者基礎養成講座, 保育者養成発展講座, 総合英語A-1, 2(健康科学部), 総合英語B-1, 2(文学部), 外国語(英語)演習Ⅲ(文学部)		
所属学会	大学英語教育学会(令和3年度～現在 褒賞・学術出版物選考委員), 全国英語教育学会, 中部地区英語教育学会, 外国語教育メディア学会(平成29年度～現在 <i>Language Education & Teaching</i> 査読委員), 日本児童英語教育学会, 小学校英語教育学会, 愛知教育大学英語英文学会, 言語科学会, 日本第二言語習得学会(令和3年 <i>Second Language</i> 査読), The European Second Language Association (EuroSLA), American Association for Applied Linguistics (AAAL), (令和3年 国際学術誌 <i>International Review of Applied Linguistics in Language Teaching</i> 査読)		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
●教育方法の実践例 ・英文多読を主軸とした授業プログラムの構築とその実践 (愛知工科大学)	平成28年度～令和元年度	選択科目「英語リーディング」において、音声重視の活動(リスニング、ディクテーションなど)と自由読書を主軸とした授業内活動に、LMS(学習管理システム) Google Classroom を利用した、授業外での読書レポート提出と教員や受講生同士のフィードバックの共有化を含めた、英文多読授業プログラムを構築した。この実践により、クローズテストによる英語力が、上位・中位・下位の各熟達度群において継続的に有意に向上した。
・共通教育科目としての英語授業におけるタスク・ベースの活動を取り入れた授業実践 (愛知工科大学)	平成28年度～令和元年度	「基礎英語」において、大学生の日常生活に関連するトピックを取り上げて、必要な情報交換や意思決定をペアやグループで行う、英語スピーキングに重点を置いたタスク・ベースの活動を取り入れた授業実践を行った。 (学生による授業評価アンケートの結果により、愛知工科大学ベストレクチャー賞受賞、平成29年)
・科学技術に関連するトピックを扱った英語プレゼンテーションと相互評価によるアクティブラーニングを重視した授業実践 (名古屋工業大学, 愛知工科大学)	令和元年度	「アカデミック・イングリッシュⅢ」(名古屋工業大学)と「科学技術英語」(愛知工科大学)において、科学技術に関する授業内で扱ったトピック(危機管理、自動走行車など)を出発点として、グループ内で設定した課題に基づいて、調査した結果をまとめ、英語プレゼンテーションと相互評価を行うアクティブラーニング重視の授業実践を行った。
・保育職・教育職を志す学生を対象とした、学生の主体的な学びを支援する多文化共生プログラムの構築と実践	令和3年度	「保育者養成発展講座」における多様な文化的背景を持つ外国人講師を招いての講演会と交流、「保育者養成実践講座」における統計データから見た外国人の状況に関する講義とグループディスカッション、外国人園児が多く在籍することも園の保育士から地域に根差した保育・教育の実際を学ぶ講演会を通して、異文化理解を深め多文化共生の実践を段階的、主体的に学ぶプログラムを構築し実践した。

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	The interrogative development in young Japanese EFL learners: A cross-sectional study from a processability perspective.	共	平成29年 6月	The 18th Annual International Conference of the Japanese Society for Language Sciences, Handbook.	<u>Akiko Eguchi</u> , Masatoshi Sugiura pp. 130-133
	The acquisition process of canonical word order and adverb-fronting in young Japanese EFL learners.	共	平成29年 3月	In M. Hirakawa, J. Matthews, K. Otaki, N. Snape & M. Umeda (Eds), Proceedings of PacSLRF2016.	<u>Akiko Eguchi</u> , Masatoshi Sugiura pp. 47-52
	Acquisition of English plural -s by Japanese-speaking children: A cross-sectional study.	単	平成29年 7月	The 19th Annual International Conference of Japanese Society for Language Sciences, Handbook.	<u>Akiko Eguchi</u> , pp. 40-43
	タスク性の高いコミュニケーション活動における発話の流暢さの発達—大学初級レベルの英語学習者を対象とした実践研究—	共	平成30年 1月	中部地区英語教育学会紀要, 47号.	<u>江口朗子</u> ・田村祐, pp.119-126.
	大学基礎英語におけるタスク性の高いコミュニケーション活動—英語スピーキングに対する抵抗感の分析からの示唆—	共	平成30年 3月	LET 中部支部研究紀要, 29号.	<u>江口朗子</u> ・田村祐, pp.1-10.
	L2 processing demand and morphological errors of third person singular -s: An exploratory study using a keystroke logging system.	共	平成30年 12月	Language Education & Technology, 55.	<u>Akiko Eguchi</u> , Masatoshi Sugiura pp 1-22.
	The relationship between reading amount and linguistic development in EFL students participating in extensive reading courses.	単	平成31年 1月	Journal of the Chubu English Language Education Society, 48.	<u>Akiko Eguchi</u> , pp. 97-104.
	Assessing speaking performance from the viewpoint of task completion: A case of picture description tasks.	単	令和元年 6月	LET Journal of Central Japan, 30.	<u>Akiko Eguchi</u> , pp. 67-78.

区分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発行・ 発表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論文	模倣発話課題と文法性判断課題による小学5年生の英語の統語構造に関する知識の測定—結果に影響を与える要因分析—	単	令和2年 3月	JES Journal (小学校英語教育学会学会誌), 20.	江口朗子, pp. 304-319.
	小学生の英語文構造に関するメタ言語知識の発達—「間違いさがしクイズ」による探索的研究	共	令和3年 1月	中部地区英語教育学会 紀要, 50号	江口朗子・犬塚章夫 pp. 9-16.
	小学生の英語受容語彙サイズ— 外国語活動・外国語科における意 図的学習の有用性—	単	令和3年 3月	名古屋女子大学紀要, 第67号, 人文・社会編, 67号	pp. 205-216.
	小学生の英語の文に関する知識 の測定法としての模倣発話タスク —妥当性の検証と模倣発話の質的 分析—	単	令和3年 3月	JES Journal (小学校英語 教育学会学会誌), 21.	pp. 111-126.
	小学生の英語文構造への気付きと メタ言語知識の発達—縦断的調査 から見えること—	単	令和4年 1月	中部地区英語教育学会 紀要, 51号	pp. 1-8.
	小学校外国語科における「話すこ と」のパフォーマンス—ルーブリッ ク評価による学年間比較—	単	令和4年 3月	JES Journal (小学校英語 教育学会学会誌), 22.	pp. 118-133.
学会発表	タスク性の高いコミュニケーション 活動の導入による発話の流暢さの 発達—英語が苦手な大学生を対 象とした実践報告	共	平成29年 6月	第47回中部地区英語教 育学会長野大会. 信州 大学	江口朗子・田村祐 『第47回中部地区英語教育学 会長野大会要項』 pp. 43-44.
	L2 processing demand and learners' cognitive capacity: An exploratory study using a keystroke logging system.	共	平成29年 7月	The 19th Annual International Conference of Japanese Society for Language Sciences. Kyoto Women's University.	Akiko Eguchi, Masatoshi Sugiura The 19th JSLs Conference Handbook, pp. 170-171.
	Acquisition of English plural -s by Japanese-speaking children: A cross-sectional study.	単	平成29年 7月	The 19th Annual International Conference of Japanese Society for Language Sciences. Kyoto Women's University	Akiko Eguchi, Masatoshi Sugiura The 19th JSLs Conference Handbook, pp. 40-43.

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	基礎英語の授業におけるタスク性の高いコミュニケーション活動の導入: 学習者の情意的側面の分析からの示唆	共	平成 29 年 8 月	第 57 回外国語教育メディア学会全国研究大会. 名古屋学院大学.	江口朗子・田村祐 『外国語教育メディア学会(LET) 第 57 回全国研究大会 発表予稿集』 pp.64-65.
	タスク達成度に焦点をあてた絵描写タスクのスピーキング評価の試み	共	平成 30 年 1 月	外国語教育メディア学会 第 90 回秋季中部支部研究大会. 岐阜市立女子短期大学.	江口朗子・田村祐 外国語教育メディア学会(LET) 2017 年度 第 90 回秋季中部支部研究大会プログラム p. 5.
	英文多読における読書語数と英語力向上との関連性	単	平成 30 年 6 月	第 48 回中部地区英語教育学会 静岡大会. 静岡大学静岡キャンパス.	『第 48 回中部地区英語教育学会 会長野大会要項』 p. 23.
	Long-term effects of early exposure to English as a foreign language on syntactic and lexical development in L2 oral production.	単	平成 30 年 9 月	The European Second Language Association (EuroSLA). University of Münster. Germany.	28th Conference of European Second Language Association Abstracts, p.65.
	The relationship between L2 developmental stages and three dimensions of linguistic complexity in young foreign language learners	単	平成 30 年 9 月	18th International Symposium of Processability Approaches to Language Acquisition (PALA). The University of Sydney. Australia.	PALA2018 Program, p. 10.
	英語授業におけるタスク・ベースの活動と発話のわかりやすさ	単	平成 30 年 12 月	外国語教育メディア学会 第 92 回秋季中部支部研究大会. 名古屋工業大学.	外国語教育メディア学会(LET) 第 92 回(2018 年度秋季) 中部支部研究大会プログラム pp. 5-6.
	小学生の英語の文構造に関する知識－模倣発話タスクと文法性判断課題の結果に基づく予備的検討－	単	令和元年 7 月	第 19 回小学校英語教育学会北海道大会. 北海道科学大学.	『第 19 回小学校英語教育学会 (JES) 北海道大会』 p.41.
	英語模倣発話に観察される 小学 5 年生の統語発達	単	令和 2 年 10 月	第 20 回 小学校英語教育学会 中部・岐阜大会.	『第 20 回小学校英語教育学会 (JES) 中部・岐阜大会要綱集』 p.80.
	日本語母語英語学習者の産出能力の発達研究のための縦断的コース構築へ向けて	共	令和 2 年 12 月	外国語教育メディア学会 第 95 回 秋季中部支部研究大会.	杉浦正利, 江口朗子, 阿部真理子, 村尾玲美, 古泉隆, 阿部大輔 『外国語教育メディア学会(LET) 第 95 回(2020 年度秋季) 中部支部研究大会』 pp. 5-6.

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	小学生の英語文構造に関するメタ 言語知識の発達—縦断的調査か ら見えること—	単	令和3年 6月	中部地区英語教育学会 第50回記念愛知大会.	『中部地区英語教育学会 第50 回記念愛知大会 大会要綱』 pp. 49-50.
	日本語を母語とする中学生の英語 産出能力の発達調査:Step-Up English	共	令和3年 8月	外国語教育メディア学会 (LET) 第60回全国研究 大会. 公開シンポジウム.	『外国語教育メディア学会(LET) 第60回(2021年度)全国研究大 会』 pp. 58~61. 杉浦正利, 江口朗子; 阿部真理 子, 村尾玲美, 古泉隆, 阿部大 輔
	英語で「話すこと」における「知識・ 技能」のパフォーマンス評価 —小 学5・6年生の学年間比較—	単	令和3年10 月	第21回 小学校英語教 育学会 関東・埼玉大会	『第21回 小学校英語教育学会 関東・埼玉大会 要綱集』 p.67